

学校現場の助けになりたいとお考えの方へ

学校・子供応援サポーター 人材バンクにご登録ください

今、学校は子供たちの学習指導や心のケア、感染症対策など、多くのサポートを必要としています。人材が不足しています。

学校・子供応援サポーター人材バンクにご登録いただくことで、学校や教育委員会は、今必要としている人材をこの人材バンク登録者の中から、すぐに探せるようになります。

もし「学校現場の助けになりたい…」と思ったら、ぜひご登録ください！

退職教員、教師志望の学生、学習塾講師、大学生など、教育関係の方はもちろん、教育に携わったことがない方でもご登録いただけます。

子供たちのために皆様の力を貸してください。



先生や子供たちを
支援するために登録する



[学校・子供応援サポーター
人材バンク](#)

よくあるご質問

学校・子供応援サポーター人材バンクに登録に関してよくいただくお問い合わせ内容をまとめています。

Q どんなことをサポートすればいいの？

A 例えば以下のような内容です。 ※自治体によって異なる場合がございます。

- 教育関係者（退職職員、教員免許取得を目指している方、大学生、塾講師、NPO等）には、子供の学習支援や子どもの個別の学習サポート
- ICTが得意な方は、学校と家庭をICT等でつなぐサポート
- そのほか、簡単な事務作業、感染症対策のための校舎内の消毒等のサポート 等

Q 教員免許は必要ですか？

A いいえ。教員免許は不要です。

この人材バンクでは、教員免許の保有の有無にかかわらずご登録いただけます。教員免許が失効していたり、教員免許を保有していても、サポートいただけることはございますので、ぜひお気軽にご登録ください。

Q 登録したら必ず採用されますか？

A 必ず採用されるわけではありません。

登録からサポートいただくまでの流れは以下になります。ご参考のうえご登録ください。

01. 登録

専用フォームより登録する

02. 情報の共有

文科省が教育委員会*へ登録者情報を共有

03. 採用の検討

教育委員会が登録者の採用可否を検討

04. 具体の確認

教育委員会が登録者に具体的な条件を確認

勤務開始

学校現場をサポートします！

*希望された勤務地（市町村）がある都道府県・政令市の教育委員会

Q 報酬などの勤務条件はどうなりますか？

A 自治体や職務内容によって異なります。

ご登録いただいた情報をもとに、教育委員会で求めている人材とマッチした場合には、ご本人に連絡があります。そこで、報酬を含めた勤務条件やサポート内容などを具体的に確認いただくことになります。

※一般的に、各自治体では資格要件として、地方公務員法第16条の欠格条項（禁固以上の刑、懲戒免職処分等）等に該当しないことを求められます。

Q いつから勤務になりますか？

A 自治体によって異なります。

採用時期や勤務時期は、自治体によって異なります。また、基本的に学校現場でのサポートを想定していますので、新型コロナウイルスの感染状況によって勤務スタートの時期や期間に変更が生じる可能性がある旨、何卒ご承知おきください。